

TV JUMPER

取扱説明書

注意記号

▲危険	この表示を無視して、誤ったご使用をすると、身体や財産に重大な被害が発生する可能性があります。内容であることを示しています。
▲警告	この表示を無視して誤ったご使用をすると、法律に違反する可能性があります。内容であることを示しています。
▲注意	この表示を無視して誤った取り付けをすると、怪我もしくは車両および製品の故障・破損の発生が想定される内容であることを示しています。
▲重要	本製品を使用する上で知っておいて頂きたいことを示しています。

取り付け上の注意事項（必ずお読みください）

▲注意	取り付けの際には必ずエンジン停止し、5分以上経過してからバッテリーのマイナス端子を外し作業を行ってください。また、オーディオや時計機能などのメモリー内容が消えてしまいますので、あらかじめメモを取るなどして作業完了後に再度設定を行ってください。
▲注意	車両内装のパネル、および部品などを外す場合は、破損、汚損、およびネジなどの紛失に十分注意して作業を行ってください。
▲注意	コネクターを外す際は、コネクターのロックをしっかりと押さえ、まっすぐに引き抜いてください。無理に引っ張るとテレビチューナーユニット、オーディオユニット、ナビコントロールユニット内基板の破損やハーネスの断線の恐れがあります。
▲注意	ハーネスの接続はコネクターがロックするまでしっかりと差し込み、接続不良が起こらないよう注意してください。
▲注意	本製品の本体ユニットやハーネスは車両側の適切な場所にテープやタイラップを使用して固定してください。固定しないと配線の断線や接触不良、本体ユニットの干渉による異音発生の原因となります。
▲注意	本製品を取り付けの際には、シートレール、ペダル類、ドアなど可動部にハーネス類や本体を挟み込んだり、また挟まる可能性のある場所には絶対に固定しないでください。本製品の破損や断線による事故、火災、感電などの恐れがあります。
▲危険	取り付け終了後に走行テストを行う際は、必ず2名乗車し、助手席の方が操作を行ってください。
▲注意	アース線の接続を必要とする場合、接続が不十分だと本製品は正常に動作致しません。確実にアースを取るようにしてください。
▲注意	コンパクトスイッチを本体へ接続しなければ、走行中のTVの視聴を行うことはできません。
▲重要	外した純正部品は、捨てずに保管してください。
▲重要	あらかじめ取り付けを行う車両の内装脱着要領の資料を手配し、慎重に作業を行ってください。
▲重要	本製品取り付けのためにバッテリーマイナス端子を取り外す前に、セキュリティの契約、設定状況の確認と解除を行ってください。セキュリティの解除が行われなかった場合には、誤動作やご通報が行える可能性があります。

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にてお願い致します。

<http://www.blitz.co.jp/>

☐ 連絡先 株式会社ブリッツ サポートセンター
☐ 住所 東京都西東京市新町4-7-6
☐ TEL 0422-60-2277

ご使用上の注意事項（必ずお読みください）

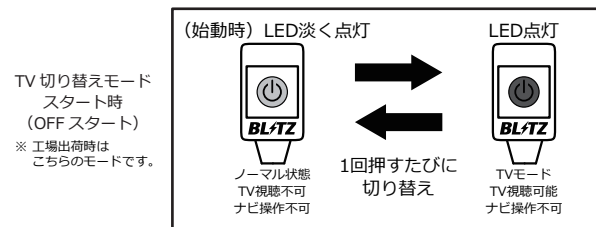
▲危険	本製品は運転者以外の同乗者が、走行中にTVを見たりナビゲーションの目的地設定をするために開発された製品です。運転者は運転中、絶対にTVを見ないでください。また、ナビゲーションの操作および目的地設定なども行わないでください。
▲警告	運転者は走行中にナビゲーションのモニター画面を注視すると安全運転義務違反となりますので、絶対に注視しないでください。また、同乗者がいない場合に走行中TVを映していると安全運転義務違反となりますので、絶対にTVを映さないでください。
▲重要	TVを見ながら走行中にナビゲーションの地図画面へ切り替えると、車両の現在位置と地図上の自車位置にズレが生じる場合があります。
▲重要	走行中は電波の受信状況が悪くなるため、停車時に比べてTVの映りが悪くなります。
▲重要	本製品を取り付けると走行中TVを見ることができませんが、走行中におけるナビゲーションの取扱注意事項についてはノーマル時と同様です。
▲重要	本製品を使用して発生した事故・違反行為・車両の故障または損害などの責任については、一切保証いたしかねますので、予めご了承ください。
▲重要	ディーラーや販売店によっては、本製品を取り付けた状態で車両の保証や点検を受けられない場合があります。入庫する際には、本製品を取り外してから入庫してください。

動作上の注意事項（必ずお読みください）

▲注意	TVを見ながら走行中に地図画面に切り替えると、車両の現在位置と地図上の自車位置にズレが生じている場合があります。その場合はコンパクトスイッチをOFF状態にし、しばらく走行することによりGPSを受信し、自動的に自車位置が修正されます。停車中は正確に自車位置を修正できませんので、必ず走行してください。
▲注意	コンパクトスイッチをオンにした時から、ナビゲーションの自車位置が狂うことがあります。ノーマルモードに切り替えて、しばらく走行すると正常動作に戻ります。
▲注意	コンパクトスイッチが淡く点灯（OFF状態）ではノーマルと同じ状態となり、TVの視聴は行うことができません。
▲重要	コンパクトスイッチをオン時に、一部の車両でメンテナンスモニターやエネルギーモニター画面上のタイヤの回転が停止しますが、故障ではありません。
▲重要	車両メンテナンス機能が正常に動作しなくなる（表示に誤差が生じる）場合がありますが、故障ではありません。

TV JUMPER スイッチ操作手順

※ コンパクトスイッチアダプターを取り付けた際のスイッチイラスト図になります。



始動後常にLED点灯

TV オートモード
スタート時
（ONスタート）

ON スタート / OFF スタート 設定方法

1. エンジン停止してください。
2. コンパクトスイッチを押した状態で、IG-ONにし、数秒後にスイッチを放してください。
3. エンジンを開始し、TV切り替え ⇄ TV オートの動作が切り替わっていることを確認してください。

ETH26A

車種別取付説明書

適合車型

車種	型式	年式	システム
ヴェゼル	RV3, RV4	R3.4-	Honda CONNECT ディスプレー +ETC 2.0 車載機
ヴェゼルハイブリッド	RV5, RV6		

キット内容

・ 本体ユニット	×1	・ サービスパネル H1	×1
・ TVハーネス	×1	・ 両面テープ	×1
・ コンパクトスイッチ	×1	・ 取扱説明書	×1
・ コンパクトスイッチアダプター	×1	・ 保証書	×1

バッテリー接続後の作業

本製品を取り付ける際、バッテリーのマイナス端子を外す事で、初期学習が必要となる場合があります。
下記を参照し、車両の初期学習の作業を行ってください。
作業の内容によっては初期学習作業が不足する場合がありますので、販売店などにご確認ください。

★12V バッテリー内部抵抗値リセット

- ・・・ ① ヘッドライト OFF、プロアモータ OFF、デフロスタ OFF、A/C スイッチ OFF にしてください。
- ② イグニッション OFF モードにする。
- ③ イグニッション ACC モードにする。
- ④ イグニッション ON モードにする。
- ⑤ エンジンを開始し、1 分間アイドリング状態を保持する。
- ⑥ イグニッション OFF にする。
- ⑦ ③～⑥を 4 回以上繰り返す。
- ⑧ アイドリングストップシステムが正常に動作することを確認してください。

★ステアリング舵角中点値の学習

- ・・・ 15km/h 以上の速度で直進走行を行う。

※ 年式やグレード、車両装備によっては必要がない場合があります。

※ 上記初期設定・学習は代表例です。

グレードや車両装備の内容によってはディーラーや販売店に入庫する必要がある場合があります。

取り付け作業手順

▲注意

取付作業を行う際は、イグニッションOFFにした後、6分以上経過してから、必ずバッテリーのマイナス端子を外して作業を行ってください。

- ① バッテリーのマイナス端子のバッテリーセンサーのコネクタを抜き、アース端子を外します。
- ② かん合（17 か所）とコネクタを外し、アシスタントミドルパネルを取り外してください。（図 A、B）
- ③ かん合（4 か所）を外し、インストルメントセンターパネルカバーを取り外してください。（図 C）
- ④ 上部のボルト 2 本とかん合（5 か所）とコネクタを外し、センターディスプレイユニットを取り外してください。（図 D、E）
- ⑤ かん合（7 か所）とコネクタを外し、インストルメントセンタパネルを取り外してください。（図 F）
- ⑥ ボルト（2 か所）とコネクタ類を外し、HCS ECU を取り外してください。（図 G）
- ⑦ ボルト（4 か所）を外し、ナビゲーションユニットを引き出してください。（図 H）
- ⑧ ナビゲーションユニット裏の 24 極と 36 極のコネクタに本製品の TV ハーネスを接続してください。（図 I）
- ⑨ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑩ 配線の潰れや金属部分への接触がないか確認しながら、ナビゲーションユニットを戻してください。
- ⑪ バッテリーのマイナス端子を接続し、バッテリーセンサーのコネクタを接続してください。
- ⑫ 動作確認をして、正常なことが確認できましたら、内装を元に戻してください。
- ⑬ 必要に応じてバッテリー接続後の作業を参照し、車両の学習を行ってください。

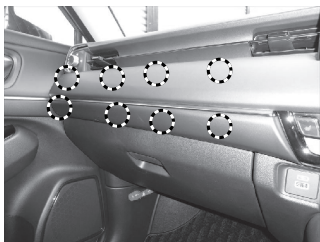


図 A

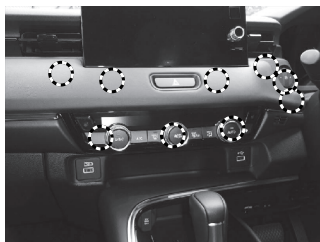


図 B



図 C

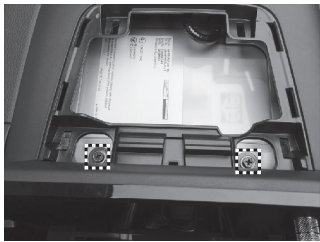


図 D

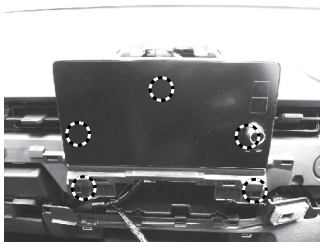


図 E

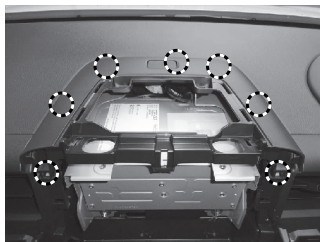


図 F

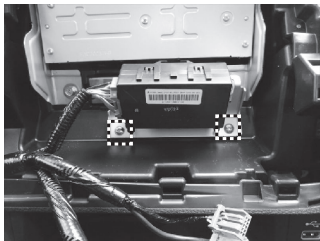


図 G

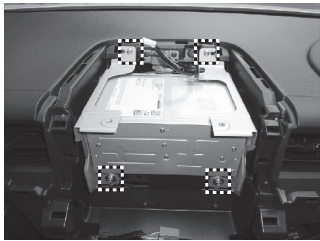


図 H

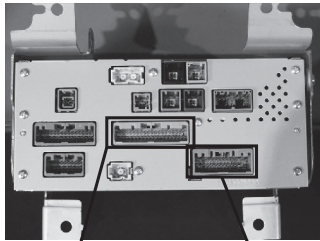


図 I

36 極コネクタ

24 極コネクタ